保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 5年 3月 20日

<u>事業所名 ぷれみあむAngeli</u>

<u>保護者等数(児童数)25 回収数 20 割合 80%</u>

	事業が有いなどの名内igeli			DET LA		<u>L里奴/</u>		ご意見を踏まえた
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	大阪 対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保さ れているか	80%		5%	15%	確保されていると思うが体も大きくなり活動範囲も広くなって いくのではと思う。	保護者様からのご希望があれば見学を受け させていただきたい。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	85%	10%		5%		
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設 置などバリアフリー化の配慮が適切になさ れているか	70%	5%		25%	見学に行けていないのでわからない。	保護者様からのご希望があれば見学を受け させていただきたい。
適切な支援の提供		子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>放課後等デイサービス計画*1</u> が作成されているか	95%	5%			親でも気付けない課題等も分析されているので助かります。 /要望に耳を傾け相談に応じてもらっている。/一緒に課題を 考えてくれる。	保護者様と話す機会を作りしっかりと考えを 共有していきたい。
	5	<u>活動プログラム*2</u> が固定化しないよう工夫 されているか	100%				くり返しの大切さを教えてくれた。	引き続き活動立案をチームで行い、プログラムに目標を明確にする。個人の成長にあった内容を考えていく。
		放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5%	20%	35%	40%	利用した時はない。/必要ないと思う	コロナの影響も考えて検討していきたい
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な 説明がなされたか	80%	15%		5%	こちらが望めばいつでも説明を してくれる。	契約時に説明を行っている。ご希望があれば説明を行う
		日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	95%		5%		送迎時に話をする。/その日 あった事や頑張っていた事等 教えてくれる。/心配事、気が かりな事をスタッフに伝えると 気にかけてくれる。	過ごす中で、気付きがあれば保護者に伝えること、丁寧に分かり易く伝える事を心掛けています。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言 等の支援が行われているか	80%	5%	10%	5%	何か問題があった場合は話をしている。	面談等はコロナの影響も考えて検討していきたい。送迎時、電話等で話す機会をこれからももっと作っていきたい。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の 開催等により保護者同士の連携が支援され ているか	25%	25%	35%	15%	コロナでそういった活動がなく なっている。	コロナ感染症の影響で自粛していたが今後 考えて検討していきたい
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知・説明し、苦情があった場合に迅速 かつ適切に対応しているか	75%	5%	5%	15%	何事も対応が早い。/苦情を申 し立てたことがないので分から ない。	迅速に対応するよう心掛けている。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝 達のための配慮がなされているか	90%	5%		5%	電話や、メールの返信は早く意 思の疎通行ってくれている。	スタッフ同士の共有、報連相はしっかり行う。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	85%	5%		10%	毎月、新聞等でお知らせが届く。毎月の新聞を楽しみにしている。/家族みんなが楽しみにしている。/伝えようとする気持ちが新聞からわかる	今後とも毎月子どもたちの様子が分かるような、楽しんで頂けるお便りを発行する。子どもたちの様子など新聞を通して伝えていきたい。ホームページがあることを保護者様に対して発信する。
	14	個人情報に十分注意しているか	80%		10%	10%		引き続き注意して取り扱う。
非常時等の対応		緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感 染症対応マニュアルを策定し、保護者に周 知・説明されているか	75%	10%	5%	10%	緊急時対応は知っているが、 防犯や感染症は分からない。	保護者様にマニュアルの周知、説明できる 方法を検討していきたい。
		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出、その他必要な訓練が行われているか	95%			5%		毎月1回、研修等も行っていることを周知できる方法を検討したい。(防災、地震、水害、不審者の訓練)
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	95%	5%			自宅以外のもう一つの家のような存在。欠かせない存在。/ 楽しみで仕方ないので安心してお願いできる。/帰宅後の様子がとても楽しそう。	今後とも楽しんで通所いただけるような環境を作っていきたい。利用者様のご利用時の様子等、保護者にしっかりと伝えていきたい。
	18	事業所の支援に満足しているか	95%		5%		いつもありがとうございます。/ 親子共々支えてもらっている。 /子育てになくてはならない存 在です。/キャンセルになるの がとても残念。/出来る事が増 えてきている	今後とも保護者様が安心して通所いただけ るような環境を作って行き、アンケートでい ただいたことを次に生かして改善していきた い。

^{*1} 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

^{*2} 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。